

# 大村の新幹線を活かしたまちづくり



大村の新幹線を活かしたまちづくり

## 多様な交流の促進

新大村駅周辺整備イメージ



※提供：大和ハウス工業(株)、(株)日本エスコン、(株)イズミ  
※今後の計画により変更になる場合があります。

新大村駅さくら口(東口)で、現在新大村駅前市有地開発事業が進められています。本市は、新幹線開業によって新幹線駅・空港・高速ICがそろい、全国的にも恵まれた高速交通の利便性を有することとなりました。新大村駅の交通結節機能を強化するとともに都市機能の立地に必要な用地を確保し、利便性の高い生活機能の充実や人々の賑わい・交流の創出を図りながら、魅力ある拠点形成を目指しています。

新大村駅前市有地開発事業は、民間事業者主導で進められており、商業区画3区画、集合住宅2区画が計画されています。商業施設については、本市初出店のゆめマートや生活雑貨店、カフェ、フィットネスジム、クリニックなどが令和6年春開業予定です。集合住宅については、分譲マンション2棟合わせて191戸が令和6年秋完成予定です。

また、開発地中央には「くつろぎと賑わいのある」新大村駅公園の整備を市で進めており、令和7年春の完成を予定しています。



開発が進む新大村駅さくら口(東口)